

【グループコンサルテーション】

子どもをめぐる貧しさ ～学校ができること～

ユニセフ・イノセンティール研究所の報告書によりますと、日本の子どもの貧困率は14.9%（約305万人）であり、相対的貧困率の高さは、先進35か国の中で9番目であることを示しました。経済的貧困の側面に、メンタルヘルス上の様々な問題が複雑に絡み合い、サポートする現場においても、“この対応が効果的”という特効薬はなかなかありません。今回は東京学芸大学的小林正幸先生を講師にお招きし、テーマについてお話いただき、参加者の皆様が現に関わっているお子さんに対して、具体的な質疑応答を交えて、学校ではどのようなサポートが必要なのか、可能なのかを、グループスーパービジョンという形式で開催したいと思います。

事前に事例をまとめてご用意いただく必要はございません。困って悩んでいるまま、また、今後の支援のために、とお考えの方、お誘い合わせの上、ご参加ください。お待ちしております。

企画委員会一同

《日時》 2014年9月27日（土）14:00～16:30（受付13:30～）

《会場》 カウンセリング研修センター ブレイブ

○所在地 東京都小金井市本町2-20-18-102

○最寄り駅 JR 武蔵小金井北口より徒歩7分（地図は裏面にあります）

《講師》 小林正幸先生（東京学芸大学教授）臨床心理士、学校心理士、

【専門】臨床心理学、学校心理学、教育心理学（認知行動療法、学校不応答、不登校、ソーシャルスキル教育）【略歴】東京都港区立教育センター教育相談員、東京都立教育研究所研究主事、東京都立多摩教育研究所研究主事、東京学芸大学助教授を経て現職【著書】「事例に学ぶ不登校の子への援助の実践」（金子書房）、「不登校児の理解と援助—問題解決と予防のコツ」（金剛出版）、「学校でしかできない不登校支援と未然防止—個別支援シートを用いたサポートシステムの構築」（東洋館出版社）「教師のための学校カウンセリング」（有斐閣アルマ）他多数

《研修内容（予定）》 講話、質疑応答、グループコンサルテーション

《対象》 会員、または教育現場にかかわっており、守秘義務を持つ職種の方・大学院生

《参加費》 会員 1,000円 非会員 2,000円

（参加申し込みまでにご入会いただければ会員料金でご参加いただけます）

《定員》 20名（先着順）

《申込方法》 下記①～⑧を明記の上、E-mailまたはFAXにて裏面の申込先までお申込ください。

①参加希望研修会名、②氏名（フリガナ）、③性別、④住所、⑤所属、

⑥職種（教諭、養護教諭、管理職、SC等）、⑦メールアドレス、⑧連絡先電話番号

また、当学会ホームページ上のWEBフォームからお申込いただけます。

※なお、参加費は裏面記載の口座にお振込みいただくか、研修会当日、会場にてお支払い下さい。

日本学校メンタルヘルス学会ホームページ <http://www.schoolmental.com/>

《申込先》 事務委託先：(株)国際文献社

名称：国際文献社 日本学校メンタルヘルス学会担当

FAX：03-3368-2822 E-mail：jasmh-kikaku@bunken.co.jp

《締切日》 2014年9月10日(水)

※ 事前申込のみ。定員なり次第締め切らせていただきます。

《振込先》 みずほ銀行 高田馬場支店(店番：064)

普通 2781669 日本学校メンタルヘルス学会セミナー

*本研修会はNPO元気プログラム作成委員会との合同企画です。

